

伊勢畑小学校

児童数: 36人
(下伊勢畑1919-1 ☎55-2309)

めざす児童像

- 1 自ら進んで学ぶ子
- 2 感性豊かな子
- 3 たくましい子
- 4 マナーのある子
- 5 よく働く子

○伊勢畑小はこんなところ

本校は市南西部にあり、北側には那珂川が流れ、自然豊かな環境にあります。今年度で創立134年です。

全校児童36人4学級の小規模校です。児童は、素直で明るく、学習や運動に精一杯取り組んでいます。

一人ひとりが主役になれる場の設定など、小規模校の特長を生かし、児童一人ひとりが楽しく充実した学校生活を送れるよう、また、学力や体力の一層の向上を目指し努力しています。

また、読書タイムとドリル学習(計算練習・漢字練習)などの朝の活動の充実、毎週木曜日の昼休みに縦割り班活動を行う「いせはたふれあいまつり」班での清掃活動など、日課の工夫・改善にも取り組んでいます。

○オンラインワン学校づくり

本年度、市教育委員会の「オンラインワン学校づくり推進事業」の指定を受け、「地域で学び、地域に生きる」をテーマに、特色ある学校づくりに取り組んでいます。

＜推進事業のねらい＞

① 「地域で学ぶ」

伊勢畑地域の歴史・文化・自然を学習教材として有効に活用し、教育活動を魅力的なものにします。

② 「地域に生きる」

教育活動を実践しながら、地域への認識を深めたり、地域との一体化形成に努めたり、学校から地域に情報を発信したりします。

＜主な実践例＞

① お茶摘み



五月には地域の高齢者クラブの方々を講師に招いて、全校児童でお茶摘みを行いました。高齢者の方々との交流

を図りながらお茶を摘み、11月に行われる「いせはたふれあいまつり」で茶を味わうことにより、収穫の喜びと自然の恵みに感謝する心を育てることをねらいとしています。お茶摘みが終わった後で、一緒に給食を食べていただき、楽しい会話がはずみました。

② 親子野鳥観察会



本校は、茨城県から愛鳥モデル校の指定を受け、今年度は4年次に当たります。野鳥観察会を行うことによって、学校周辺に生息する野鳥についての知識と理解を深め、自然環境を大切にしようとする心が育っています。

6月には、親子野鳥観察会を那珂川河川敷で実施。日本野鳥の会茨城支部の4人の先生を講師に、親子でいろいろな野鳥の観察をしました。知識と一緒に親子の触れ合いも深まりました。

全校児童による野鳥観察会を10月、12月、1月にも実施して、季節毎の生態を調べていきます。

○いせはたふれあいまつり

毎年、11月に本校最大のイベントである「いせはたふれあいまつり」があります。

学校とPTAと地域高齢者クラブが一体となって、共にふれあい・学びあう楽しい行事を計画しています。昨年の成果を生かし、お互いが創意工夫を持ち寄って準備しています。11月4日(日)には、ぜひ見学に来てください。

＜平成18年度のいせはたふれあいまつり＞



▲「民話に親しもう」

学年毎に民話等の発表をしました。



▲昔遊びの体験

高齢者クラブの方からあやとりを教えてもらいました。